



ハザードマップ

洪水編

この地図は、約1000年に一度の大雨による浸水を想定し、市内の浸水が想定される各河川について浸水シミュレーションを行い、その結果より最大となる浸水域・浸水深を抽出し表示したものです。

対象河川 阿久比川水系(24時間総雨量821mm)、
禊田川水系、神戸川水系、
石川水系、須賀川水系(24時間総雨量836mm)

参考 過去の災害時の24時間累加雨量 東海豪雨499mm

【避難先となる建物の一部(又は全部)が浸水する可能性がある指定避難所】
半田小学校、住吉公民館、青山記念武道館、板山公民館

【土砂災害にて(避難所敷地の一部が)危険区域となる指定避難所】
亀崎小学校、有脇小学校

なお、避難の際は、避難所の開設状況を市ホームページなどで確認してください。
※洪水編の最終ページ(57ページ)に補足説明があります。

ステップ
1

洪水の危険性を知る

自分の位置を詳細地図 (P31~56) で確認してください

※自宅だけでなく、職場、学校、親せきの家なども確認しておいてください。

そこは浸水しますか

いいえ

その場で安全確保

※雨の降り方によっては、浸水区域ではない場所でも浸水が発生する場合があります(内水はん濫等)。気象情報や周辺の状況などを確認し、より安全な行動をとってください。

はい

どれくらい浸水しますか

周辺の浸水が深い場所も、チェックします。

- 0.5~3m
- 3m以上
- 5m以上

床上浸水の恐れ

0.5m未満

概ね床下浸水の恐れ

※0.5mの浸水でも徒歩での避難は難しくなります。

避難先

安全な場所へ

避難所だけでなくも
親せきや知人の家など
安全な場所へ避難

避難所へ避難

浸水の可能性がない
避難所へ避難

垂直避難

自宅のより高い所や
安全な場所へ避難

避難までの
時間が無く、
外に出ることが
危険な時

自分が歩いて逃げられそうな避難先を何か所か考えましょう

ステップ
2

ステップ
2

避難先の決定と 避難経路の安全確認

ステップ1で考えた近くの避難先を確認しましょう

避難先までの安全性をチェックしましょう

「ある」が一つでもあったら、別の避難先を検討

各項目を
確認!

チェックシート

- 途中に大きな川や水路はありませんか?
- 途中に深い浸水箇所(0.5m以上)はありませんか?
- 途中に崩れそうな斜面はありませんか?

- 0.5m未満
- 0.5~3m
- 3m以上
- 5m以上

あなたが逃げる避難先を書きましょう

避難先

(避難にかかる時間[※])

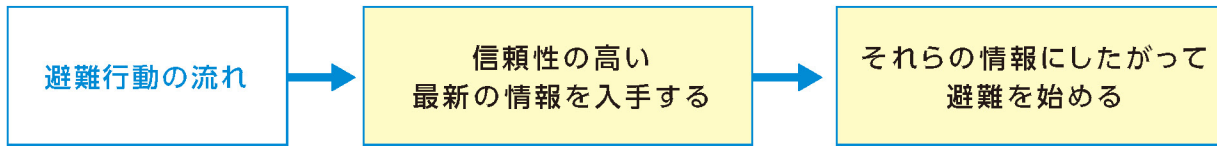
- | | |
|---|------------|
| 1 | (分) |
| 2 | (分) |
| 3 | (分) |

危険性の低いと思われる順に書いてください。 ※時間の目安は、詳細地図の右下に示しています。

ステップ
3

ステップ
3

避難を始めるタイミングを考える



災害時には、第2章の「情報収集手段(P3)」を参考に最新の情報を入手して、安全に避難するために活用してください。市から避難情報が発表されるまでに災害が起こることもあります。気象情報や周りの状況等に注意し、危険を感じたらすぐに命を守る行動をとりましょう。

浸水発生時の情報と命を守る対応

災害時の情報		みなさんの命を守る対応
警戒レベル 1	気象庁が発表 早期注意情報	災害への心講え 気象情報に注意
警戒レベル 2	気象庁が発表 洪水注意報、大雨注意報等	避難行動を確認 ●ハザードマップで避難経路を再確認 ●気象情報に注意
警戒レベル 3	半田市が発表 高齢者等避難 警戒レベル 3相当 国土交通省・気象庁・愛知県が発表 はん濫警戒情報、洪水警報等	高齢者等(避難に時間を要する人)や 避難先まで時間がかかる人は避難 ●親せき、知人宅など、より安全な場所へ ●市が開設した避難所へ ●避難指示に備えて非常持出袋を再確認 ●水位情報に注意
警戒レベル 4	半田市が発表 避難指示 警戒レベル 4相当 国土交通省・気象庁・愛知県が発表 はん濫危険情報、 土砂災害警戒情報等	発表された地域の 全ての人が避難 避難の途中で危険を感じたら、 近くの安全な場所へ ●親せき、知人宅など、より安全な場所へ ●市が開設した避難所へ
浸水発生 警戒レベル 5	半田市が可能な範囲で発表 緊急安全確保 何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高い状況です。 警戒レベル 5相当 国土交通省・気象庁・愛知県が発表 はん濫発生情報、大雨特別警報等	命を守る最善の行動 命の危険が迫っているため、 直ちに身の安全を確保してください すでに安全な避難ができず、命が危険な状態です。 今いる場所よりも安全な場所へ 直ちに移動してください。

! ステップ1からステップ3
で確認したことを、この
ページに整理しましょう。

わたしたちの 災害への備え

想定される最大級の雨が降った時、わたしの場所は
浸水 (します ・ しません)

その時、浸水の深さは _____ mになる恐れがあり、
_____ になります

浸水により予想される状況を記入
(例) 床下浸水・床上浸水・一階がつかるくらい

ステップ2であげた
一番危険性の低いと思われる避難先

自宅が危険な時は _____ へ逃げます

それまでにかかる時間は _____ 分くらいです

※時間の目安は、詳細地図の右下に示しています。

万が一に備え、ステップ2であげた避難先の2と3もメモしておきましょう

わたしたちは、警戒レベル _____ で避難行動をとります

(例) わたしたちは、警戒レベル 4 で避難行動をとります

! このページを、写真に撮ったり
コピーするなどして、家族
全員がいつでも確認できる
ようにしておきましょう。